

1. 総合科目

総合科目の構成は、以下のとおりです。

- 総合科目Ⅰ**：大学初年次においてスムーズに大学における学習と生活に適応し、学習目標・動機を獲得して自律的な自己を確立するための科目。
- 総合科目Ⅱ**：広い視野から学問のあり方や人間の生き方を考える態度・習慣を身につけるための科目。自分の専攻する分野とは異なる学問分野を経験して大学レベルにおける生涯学習の第一歩を踏み出すための科目を含む。
- 【科目群の構成】**
- 1) 科目群A：物質、数理、生命、環境に関わる総合科目（概ね理系の主題テーマ）
 - 2) 科目群B：精神、文化、社会、歴史に関わる総合科目（概ね文系の主題テーマ）
 - 3) 科目群C：上記二つの科目群にまたがる総合科目
- 【履修レベルの設定】**
- 1) 100番台（高校での既習科目によらず履修できる科目）
 - 2) 200番台（高校で特定の科目を履修していることや、関連分野の100番台の総合科目を履修していることを履修要件とする科目）
- 総合科目Ⅲ**：1・2年次における基礎、専門基礎教育及び2・3年次における専門教育をベースに、社会で活躍する際に必要となる幅広い視野と学際的なものの見方、国際性及び社会適合性を涵養するための科目。3年次または4年次で履修してください（1・2年次の履修は不可）。
- 【科目群の構成】**
- 1) 科目群D：物質、数理、生命、環境に関わる総合科目（総合科目Ⅱ科目群Aの発展科目）
 - 2) 科目群E：精神、文化、社会、歴史に関わる総合科目（総合科目Ⅱ科目群Bの発展科目）
 - 3) 科目群F：上記二つの科目群にまたがる総合科目（総合科目Ⅱ科目群Cの発展科目）
 - 4) 科目群G：汎用的能力に関わる総合科目（総合科目Ⅰの発展科目）

〔総合科目Ⅰ〕

フレッシュマン・セミナー
初年次導入科目

〔総合科目Ⅱ〕

科目群A	科目群B
科目群C	

〔総合科目Ⅲ〕

科目群D	科目群E
科目群F	科目群G

【注意事項】

- 履修方法及び修得すべき単位数については、該当する入学年度の「履修要覧」及び「学群履修細則」に従ってください。
- 「総合科目Ⅰ（初年次導入科目）」（学類を指定して開設する科目を除く）、「総合科目Ⅱ」及び「総合科目Ⅲ」においては、掲載されている教室は全て仮教室であり、受講調整によって変更になる可能性があります。受講調整の結果とともに、教室の変更についても併せて掲示にて周知します。

【参考】平成23年度～平成26年度の構成

〔総合科目Ⅰ〕

フレッシュマン・セミナー
初年次導入科目

〔総合科目Ⅱ〕

科目群A	科目群B
科目群C	

なお、平成22年度以前入学者および平成23年度・平成24年度編入学者の総合科目の履修方法は、46ページに掲載されています。

(1) 総合科目 I

フレッシュマン・セミナー

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1101112	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B202, 1H101	伊藤 益	大学生活について知識と理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに人文学類における各主要分野の学習と研究について理解を促すとともに、大学におけるコミュニケーションの方法等について基本的な指導を行う。	人文1クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101122	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B203, 1H101	オオツギ グラント ジュン	大学生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要分野の学習と研究について解説をおこなう。また、大学におけるコミュニケーションのとり方について指導をおこなう。	人文2クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101132	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B302, 1H101	渡邊 淳也	大学生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要分野の学習と研究について解説を行う。また、大学におけるコミュニケーションの取り方について指導を行う。	人文3クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101142	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B303, 1H101	大矢 俊明	大学生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要分野の学習と研究について解説を行う。また、大学におけるコミュニケーションの取り方について指導を行う。	人文4クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101152	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B402, 1H101	平井 明代	大学生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要分野の学習と研究について解説を行う。また、大学におけるコミュニケーションの取り方について指導を行う。	人文5クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101162	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B403, 1H101	山村 崇斗	大学生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要分野の学習と研究について解説を行う。また、大学におけるコミュニケーションの取り方について指導を行う。	人文6クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1102112	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2D304	山口 恵里子	これからの大学における学問との取り組み方、生活の仕方などについて考える。	比文1クラス対象 CDP
1102122	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2D305	近本 謙介	これからの大学における学問との取り組み方、生活の仕方などについて考える。	比文2クラス対象 CDP
1102132	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2D306	白戸 健一郎	これからの大学における学問との取り組み方、生活の仕方などについて考える。	比文3クラス対象 CDP
1102142	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2D307	宮崎 和夫	これからの大学における学問との取り組み方、生活の仕方などについて考える。	比文4クラス対象 CDP
1103112	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2G407	長田 友紀	教室内外の活動を通して、大学生活・学問の進め方等について、相互の理解を深める。	日日1クラス対象 CDP
1103122	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2G407	石田 尊	教室内外の活動を通して、大学生活・学問の進め方等について、相互の理解を深める。	日日2クラス対象 CDP
1104102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	1B202, 1H101	五十嵐 泰正	これからの大学生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会1クラス対象 CDP
1104202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	1B203, 1H101	星野 豊	これからの大学生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会2クラス対象 CDP
1104302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	1B302, 1H101	鈴木 創	これからの大学生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会3クラス対象 CDP
1104402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	1B303, 1H101	篠塚 友一	これからの大学生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会4クラス対象 CDP
1104502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	水4			これからの大学生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会秋学期入学対象 CDP
1105102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	3A209	黒川 義教	国際関係をいかに学んでいくかについて教員とコミュニケーションを図りつつ共に考える。	国際1クラス対象 CDP
1105202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	3A209	朱 藝	国際関係をいかに学んでいくかについて教員とコミュニケーションを図りつつ共に考える。	国際2クラス対象 CDP
1105302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	3A209	柏木 健一	国際関係をいかに学んでいくかについて教員とコミュニケーションを図りつつ共に考える。	国際3クラス対象 CDP
1105402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	3A209	中村 逸郎	国際関係をいかに学んでいくかについて教員とコミュニケーションを図りつつ共に考える。	国際4クラス対象 CDP
1105502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談	3K102	黒川 義教	国際関係をいかに学んでいくかについて教員とコミュニケーションを図りつつ共に考える。	国際秋学期入学用
1106102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A403	唐木 清志, タスタンベコア クアニシ	「大学と大学生活に関する理解」を深め「学問研究への動機づけ」を高めると共に、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	教育1・2クラス対象
1106302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋ABC	応談		唐木 清志, タスタンベコア クアニシ	「大学と大学生活に関する理解」を深め「学問研究への動機づけ」を高めると共に、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	教育秋学期入学用
1107102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A305	加藤 克紀	大学と大学生活に関する理解を深め、学問研究への動機づけを高めるとともに、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	心理1クラス対象 CDP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1107202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A306	青木 佐奈枝	大学と大学生活に関する理解を深め、学問研究への動機づけを高めるとともに、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	心理2クラス対象 CDP
1107302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談		加藤 克紀, 青木 佐奈枝	大学と大学生活に関する理解を深め、学問研究への動機づけを高めるとともに、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	心理秋学期入学用 CDP
1108102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A312	山中 克夫	大学と大学生活に関する理解を深め、「学問研究への動機付け」を高められるように、障害科学類のカリキュラム及び大学生活についてガイダンスを行うとともに、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	障害1クラス対象 CDP
1108202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A313	塩川 宏郷	大学と大学生活に関する理解を深め、「学問研究への動機付け」を高められるように、障害科学類のカリキュラム及び大学生活についてガイダンスを行うとともに、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	障害2クラス対象 CDP
1108302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋ABC	集中		山中 克夫, 塩川 宏郷	大学と大学生活に関する理解を深め、「学問研究への動機付け」を高められるように、障害科学類のカリキュラム及び大学生活についてガイダンスを行うとともに、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	障害第2学期入学用 CDP
1109102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春A	水3, 4	2D205	宮村 新一	新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生活をよりよく送るための導入を行う。	生物1クラス対象 CDP
1109202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春A	水3, 4	2D206	廣田 充	新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生活をよりよく送るための導入を行う。	生物2クラス対象 CDP
1109302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春A	水3, 4	2C403	古川 純	新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生活をよりよく送るための導入を行う。	生物3クラス対象 CDP
1109402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春A	水3, 4	2C407	鶴田 文憲	新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生活をよりよく送るための導入を行う。	生物4クラス対象 CDP
1109502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談			新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生活をよりよく送るための導入を行う。	秋学期入学対象 履修登録は事務で行う。 CDP 対象者が受講する場合に限り開講する。
1110102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2C310	有泉 亨	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源1クラス対象 CDP
1110202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D303	梶山 幹夫	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源2クラス対象 CDP
1110302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D304	奈佐原(西田) 顕郎	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源3クラス対象 CDP
1110402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D305	宮崎 均	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源4クラス対象 CDP
1110502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D306	根岸 紀	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源5クラス対象 CDP
1110602	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D307	松下 秀介	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源6クラス対象 CDP
1110702	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談			筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	CDP 秋学期入学対象
1111102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E401	池田 敦	地球学に関する最近の話題や今後の課題について、担任との話し合い、施設見学、文献の輪読等を通じて理解を深める。	地球1クラス対象 CDP
1111202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E402	黒澤 正紀	地球学に関する最近の話題や今後の課題について、担任との話し合い、施設見学、文献の輪読等を通じて理解を深める。	地球2クラス対象 CDP
1111302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋A	集中		池田 敦, 黒澤 正紀	地球学に関する最近の話題や今後の課題について、担任との話し合い、施設見学、文献の輪読等を通じて理解を深める。	秋学期入学対象 CDP
1112102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E203	星野 光男	クラス担任との話し合いを通じて、自然科学への理解を深める。	数学1クラス対象 CDP
1112202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E202	守屋 克洋	クラス担任との話し合いを通じて、自然科学への理解を深める。	数学2クラス対象 CDP
1113102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E303	中務 孝	グループ研究、研究施設見学、クラス担任との話し合いを通して、大学での勉学を効果的に進め、充実した学生生活を送るための知識・経験を身につける。	物理1クラス対象 CDP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1113202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E302	中條 達也	大学での勉学を有意義なものにし充実した学生生活を送り、変動する実社会で力強く活動するための基盤となる知識、経験を身につけるにはどうすれば良いかを、共に考え議論する。	物理2クラス対象 CDP
1114102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E102	北 将樹	クラス担任との話し合いを通じて、自然科学への理解を深める。	化学類1クラス対象 CDP
1114202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E103	志賀 拓也	クラス担任との話し合いを通じて、自然科学への理解を深める。	化学類2クラス対象 CDP
1115102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金3	3A202, 3A304	櫻井 岳暁	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	応理1クラス対象 CDP G科目
1115202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金3	3A202, 3B202	高橋 美和子	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	応理2クラス対象 CDP G科目
1115302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金3	3A202, 3B203	渡辺 紀生	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	応理3クラス対象 CDP G科目
1115402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金3	3A202, 3A312	森 龍也	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	応理4クラス対象 CDP G科目
1116102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	3A212	宇津呂 武仁	大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス1クラス対象 CDP
1116202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	3A213	若槻 尚斗	大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス2クラス対象 CDP
1116302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	3A311	澁谷 長史	大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス3クラス対象 CDP
1116402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	月5	3A213	武若 聡	大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス4クラス対象 CDP
1116502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	月5	3A214	松田 昭博	大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス5クラス対象 CDP
1116602	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	月5	3A311	羽田野 祐子	大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス6クラス対象 CDP
1117102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A212	ターンブル ステイヴエン	大学生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工1クラス対象 CDP
1117202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A213	三崎 広海, イリチュ 美佳	大学生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工2クラス対象 CDP
1117302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A214	渡邊 真一郎	大学生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工3クラス対象 CDP
1117402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A305	安東 弘泰, 繆 瑩	大学生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工4クラス対象 CDP
1117502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A408	川島 宏一	大学生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工5クラス対象 CDP
1117602	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A415	牛島 光一, 鈴木 勉	大学生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工6クラス対象 CDP
1118102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木2	3A213	福井 和広	大学入学直後の情報科学類新入生を対象に、学類のカリキュラムや主専攻の概要、キャンパス内での生活に関する情報、各種施設の利用法などについて学ぶ。	情報1クラス対象 CDP
1118202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木2	3A214	阿部 洋丈	大学入学直後の情報科学類新入生を対象に、学類のカリキュラムや主専攻の概要、キャンパス内での生活に関する情報、各種施設の利用法などについて学ぶ。	情報2クラス対象 CDP
1118302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木2	3A305	前田 敦司	大学入学直後の情報科学類新入生を対象に、学類のカリキュラムや主専攻の概要、キャンパス内での生活に関する情報、各種施設の利用法などについて学ぶ。	情報3クラス対象 CDP
1118402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木2	3A311	今倉 暁	大学入学直後の情報科学類新入生を対象に、学類のカリキュラムや主専攻の概要、キャンパス内での生活に関する情報、各種施設の利用法などについて学ぶ。	情報4クラス対象 CDP
1119102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水2	ユニオン講義室	山本 幹雄, 落合 陽一	大学生活、学類の概要やカリキュラム、学習の進め方等についての指導を行うとともに、様々な活動を通して教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	創成1クラス対象 CDP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1119202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水2	ユニオン講義室	三河 正彦, 古瀬一隆	大学生生活, 学類の概要やカリキュラム, 学習の進め方等についての指導を行うとともに, 様々な活動を通して教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	創成2クラス対象 CDP
1120102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	7A203, 7A205	芳鐘 冬樹	教室内外の活動を通して, 大学と社会の関係や大学における生活, 学問に対する取り組み方などについて指導を行いつつ, 教員と学生間及び学生相互間のコミュニケーションを図る。	知識1クラス対象。4クラス合同授業は 7A205で実施。 CDP
1120202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	7A204, 7A205	辻 泰明	教室内外の活動を通して, 大学と社会の関係や大学における生活, 学問に対する取り組み方などについて指導を行いつつ, 教員と学生間及び学生相互間のコミュニケーションを図る。	知識2クラス対象。4クラス合同授業は 7A205で実施。 CDP
1120302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	7A206, 7A205	綿抜 豊昭	教室内外の活動を通して, 大学と社会の関係や大学における生活, 学問に対する取り組み方などについて指導を行いつつ, 教員と学生間及び学生相互間のコミュニケーションを図る。	知識3クラス対象。4クラス合同授業は 7A205で実施。 CDP
1120402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	7A207, 7A205	時井 真紀	教室内外の活動を通して, 大学と社会の関係や大学における生活, 学問に対する取り組み方などについて指導を行いつつ, 教員と学生間及び学生相互間のコミュニケーションを図る。	知識4クラス対象。4クラス合同授業は 7A205で実施。 CDP
1121102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4A103-1, 4A103-2, 4A103-3	設楽 宗孝	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導, 助言を行い, 学生との相互コミュニケーションを深める。	医学1クラス対象 CDP
1121202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4A104-1, 4A104-2, 4A104-3	古川 宏	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導, 助言を行い, 学生との相互コミュニケーションを深める。	医学2クラス対象 CDP
1121302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	臨床講義室D	坂下 信悟	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導, 助言を行い, 学生との相互コミュニケーションを深める。	医学3クラス対象 CDP
1121402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4A203	中山 雅博	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導, 助言を行い, 学生との相互コミュニケーションを深める。	医学4クラス対象 CDP
1121502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4A304	徳永 千穂	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導, 助言を行い, 学生との相互コミュニケーションを深める。	医学5クラス対象 CDP
1122102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3		坂田 由美子	大学生としての生活, 学習についての指導を行いつつ, 教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	看護Aクラス対象 CDP
1122202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3		三木 明子	大学生としての生活, 学習についての指導を行いつつ, 教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	看護Bクラス対象 CDP
1122302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3		阿部 吉樹	大学生としての生活, 学習についての指導を行いつつ, 教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	看護Cクラス対象 CDP
1122402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3		萩野谷 浩美	大学生としての生活, 学習についての指導を行いつつ, 教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	看護Dクラス対象 CDP
1123102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4B115	森川 一也, 澁谷和子	大学生としての生活, 学習についての指導を行いつつ, 教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	医療科学類対象 CDP
1124012	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C412	渡邊 仁	大学生としての学習, 運動・競技及び生活の指導を行い, 学習態度, 履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育1クラス対象 CDP
1124022	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C413	長谷川 悦示	大学生としての学習, 運動・競技及び生活の指導を行い, 学習態度, 履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育2クラス対象 CDP
1124032	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C502	齋藤 卓	大学生としての学習, 運動・競技及び生活の指導を行い, 学習態度, 履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育3クラス対象 CDP
1124042	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C511	増地 克之	大学生としての学習, 運動・競技及び生活の指導を行い, 学習態度, 履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育4クラス対象 CDP
1124052	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C512	本田 靖	大学生としての学習, 運動・競技及び生活の指導を行い, 学習態度, 履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育5クラス対象 CDP
1124062	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C514	寺山 由美	大学生としての学習, 運動・競技及び生活の指導を行い, 学習態度, 履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育6クラス対象 CDP
1124072	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C515	仲澤 真	大学生としての学習, 運動・競技及び生活の指導を行い, 学習態度, 履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育7クラス対象 CDP
1124082	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C602	清水 紀宏	大学生としての学習, 運動・競技及び生活の指導を行い, 学習態度, 履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育8クラス対象 CDP
1124092	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C603	長谷川 聖修	大学生としての学習, 運動・競技及び生活の指導を行い, 学習態度, 履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育9クラス対象 CDP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1124102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C614	武田 文	大学生としての学習・運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育10クラス対象 CDP
1124112	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C617	西嶋 尚彦	大学生としての学習・運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育11クラス対象 CDP
1124122	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C618	岡出 美則	大学生としての学習・運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育12クラス対象 CDP
1125102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金5	5C403, 5C216	田島 直樹	筑波大学の組織・運営・芸術専門学群の各専攻・コースのカリキュラム及び学生生活についてガイダンスを行い、教員・学生相互のコミュニケーションを図る。	芸術1クラス対象 CDP
1125202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金5	5C404, 5C216	小野 裕子	筑波大学の組織・運営・芸術専門学群の各専攻・コースのカリキュラム及び学生生活についてガイダンスを行い、教員・学生相互のコミュニケーションを図る。	芸術2クラス対象 CDP
1125302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金5	5C412, 5C216	橋本 剛	筑波大学の組織・運営・芸術専門学群の各専攻・コースのカリキュラム及び学生生活についてガイダンスを行い、教員・学生相互のコミュニケーションを図る。	芸術3クラス対象 CDP
1190212	Freshman Seminar	2	1.0	1	夏季休業中	集中		ウラノ ヨシアキ エジソン	This course is designed to help students become familiar with the educational system and campus life at the University of Tsukuba. Important information regarding living in Japan as a foreign resident and a general introduction on Japanese society will also be provided.	英語で授業。
1190222	Freshman Seminar	2	1.0	1	夏季休業中	集中	2G304	テイラー デマー、 古久保・徳永 克男、 康 承源、池田 敦、 黒澤 正紀	This course is designed to help students become familiar with the educational system and campus life at the University of Tsukuba. Important information regarding living in Japan as a foreign resident and a general introduction on living in Tsukuba city will also be provided.	For students in Interdisciplinary Program in Life and Environmental Sciences 英語で授業。 For students in Life and Environmental Sciences for the JTP. 9/9-9/11, 9/24, 9/30

初年次導入科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1210221	おもてなし学・グローバルマナー概論~スポーツボランティアを展望して	1	1.0	1	春AB	月1	5C416	江上 いずみ	・ 国際人として、自国の文化と歴史、礼儀作法の成り立ちを理解し、正しく伝えられる知識を身に付ける ・ また諸外国の習慣やマナーを尊重して、異文化コミュニケーションの原点を理解する ・ 言語や宗教、文化や歴史が違えばマナーもまた国によって異なるのは当然である、という認識のもと、互いの習慣やしきたりの違いを尊重しあつて基本となるプロトコールの原則を心得る ・ 2020年東京大会に向けて開催国日本のボランティアとして必要なグローバルマナーを学ぶ	(体育開設) 【受入上限数120名】
1220011	知の探検法	1	1.0	1	秋AB	月2	1D301-1	宇陀 則彦、辻 慶太	一流の研究者、一流のジャーナリスト、一流の作家は調べ物の楽しさを知っています。彼らは知の探検家なのです。知の探検に必要な道具はすべて図書館に揃っています。筑波大学附属図書館は最先端をいく図書館です。本科目では、知の探検に不可欠な情報探索ツールの使い方を重点的に学びます。	(知識開設) 知識情報・図書館学類学生の受講は認めない。 (1220021)と同一内容のため、重複履修は不可。 【受入上限数80名】
1220021	知の探検法	1	1.0	1	秋C	月1,2	1D301-1	宇陀 則彦、辻 慶太	一流の研究者、一流のジャーナリスト、一流の作家は調べ物の楽しさを知っています。彼らは知の探検家なのです。知の探検に必要な道具はすべて図書館に揃っています。筑波大学附属図書館は最先端をいく図書館です。本科目では、知の探検に不可欠な情報探索ツールの使い方を重点的に学びます。	(知識開設) 知識情報・図書館学類学生の受講は認めない。 (1220011)と同一内容のため、重複履修は不可。 【受入上限数80名】
1222011	セルフ・ヘルス・ケア	1	1.0	1	春AB	月2	2B412	森 千鶴、古谷 佳由理、岡田 佳詠、日高 紀久江、菅原朋代	本科目は、人々の健康を考えることが目的である。看護学の各領域の専門家がそれぞれの立場から、健康の概念や、人々が健康な生活を送るための社会資源のあり方について学習する。また、人々が健康な生活を送るためには、一人一人のセルフケア能力を高めることが大切であり、そのための具体的な方法について学習する。	(看護開設) 看護学類以外の学生を優先する 【受入上限数120名】
1224011	筑波大学と嘉納治五郎~逆らわずして勝つ~	1	1.0	1	秋C	月1,2	5C416	真田 久	東京高等師範学校の校長を23年半も務めた嘉納治五郎は、柔道の創設・普及はもちろん、教育改革や留学生教育、そして日本のスポーツの推進などに尽力した。また、アジア人初のIOC委員として、世界を駆け回り、オリンピック・ムーブメントの推進にも貢献した。嘉納治五郎の幅広い行動と理念について学ぶとともに、筑波大学に流れる嘉納のレガシー(遺産)を見いだす。	(体育開設) 【受入上限数150名】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1226011	ワーク・ライフ学-男女共同参画とダイバーシティ	1	1.0	1	春AB	木6	共同利用棟 A101	河野 禎之	産業構造が急速に変化し、人々の生活文化、家族のあり方や社会が変容する中、我々はどうのように仕事と生活を両立させていくべきなのか。個人や個人をとりまく人間関係、組織や地域社会では、どのような問題が生じているか。ワーク・ライフ・バランスの視点を用いながら、現代の社会現象を「男女共同参画」「ダイバーシティ」をキーワードにその解明と解決に向けて学ぶ。具体的には、仕事や家庭、地域生活において、多様な生き方を受容し、自分らしい生活を実践できるよう、「働き方」や「生き方」を見つめ直すとともに、就職・結婚・出産・子育て・介護等のライフイベントを題材に、グループで意見交換を行いながら、生きる力、社会力を身につける。	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター ダイバーシティ部門、教養教育機構企画) 平成24年度までの「「仕事と生活」と男女共同参画~WLBを軸に未来予想図を描こう~」及び平成27年度までの「ワーク・ライフ学1-「仕事と生活」と男女共同参画-」に相当するため、これらの授業の履修者による重複履修は不可。 【受入上限数120名】
1226021	心と体に安全で快適なキャンパス-こころのウェルネス実践講座-充実した学生生活を送るために	1	1.0	1	春AB	月5	2B411	太刀川 弘和	この授業では、充実した学生生活を送れるように、大学生が学生生活の中で出会う様々な問題を取り上げながら、それに対処するための知識とスキルについて学習することを目的としています。具体的には、大学生が抱える様々なこころの問題や病気を、身近な事例や文学、映画、社会現象などを通じて心理学と精神医学を基に学習し理解を図るとともに、実際のスキルトレーニングなども行っていきます。	(保健管理センター企画) 【受入上限数200名】
1226031	障害学生とともに学ぶ共生キャンパス	1	1.0	1	春AB	水6	2B412	竹田 一則、半田こづえ、森 まゆ	障害のあるなしにかかわらず全ての学生が豊かな学びを共有できる共生キャンパス実現のために、障害に関する理解を深め、障害者への適切な支援に関する知識を得ることを目的とする。障害学生・支援学生にも授業に参加してもらい、障害学生の支援について具体的に考えるきっかけとしたい。	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター アクセシビリティ部門企画) 【受入上限数150名】
1226041	みんなで創ろう「つくばアクションプロジェクト」	1	1.0	1	春AB	月6	3A403	田中 博	自分の興味や関心を活かし、自らが主体的に関わりたいたいと思える活動を企画し、それを実現化するための方法について学ぶことを目的としている。そのため、講義の他にワークシートを用いた演習やグループワークなども行い、よりよい人間関係の構築もこの講義の狙いとなる。この授業を通して、皆さんの学生生活をより実り多きものにしていただきたい。	(学生生活支援室企画) 秋学期(1226091)と同一内容のため、重複履修は不可。 【受入上限数120名】
1226051	筑波大学特別講義—大学と学問—	1	1.0	1	春AB	水6	大学会館講堂	田中 マリア	本学の学長をはじめとする経験豊かな講師陣が、大学と学問、あるいは学問と人生について広いテーマで講義を行う。本講義は、大学で学ぶことや自分の今後の生き方についてじっくりと考えてみる機会を受講生に提供するとともに、明確な目的意識をもって自律的に学習していくことができるように、大学生活と学問への道案内をすることを目的とする。さらに、学長をはじめ本学に関係する優れた研究者が、自らの学問と人生体験を語ることにより、日本および世界において次世代の指導者となりうる有能な若者を育成する機会とする。	(教養教育機構企画)
1226071	世界のTSUKUBAで学ぶ	1	1.0	1	秋AB	月1	3A312	大友貴史	グローバル化が急速に進む中で、本学は「国際性が日常化した大学環境の実現」並びに「知の世界拠点として世界と共生する大学」を目指している。本科目の目的は、第一に、本学の国際化の方向性と実情、並びに筑波大学と世界との関わりを知ると共に、筑波研究学園都市という特徴のある地域社会の中で学ぶことの意義を考えることにある。第二に、日本が置かれている国際的な環境と日本がこれまで世界で行ってきた数々の貢献を知ることにより、筑波大学において皆さんが今後どのような意識を持って学ぶかについて、あらためて考える機会を提供することである。このように、本授業は今後学生生活の方向性を定めるきっかけとしてだけでなく、卒業後の進路を考える上での材料を提供することを目標としている。	(教養教育機構企画) 【受入上限数120名】
1226081	障害学生とともに学ぶ共生キャンパス	1	1.0	1	秋AB	月6	2B412	竹田 一則、森 まゆ、半田 こづえ	障害のあるなしにかかわらず全ての学生が豊かな学びを共有できる共生キャンパス実現のために、障害に関する理解を深め、障害者への適切な支援に関する知識を得ることを目的とする。障害学生・支援学生にも授業に参加してもらい、障害学生の支援について具体的に考えるきっかけとしたい。	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター アクセシビリティ部門企画) 【受入上限数120名】
1226091	みんなで創ろう「つくばアクションプロジェクト」	1	1.0	1	秋AB	月6	5C416	田中 博	自分の興味や関心を活かし、自らが主体的に関わりたいたいと思える活動を企画し、それを実現化するための方法について学ぶことを目的としている。そのため、講義の他にワークシートを用いた演習やグループワークなども行い、よりよい人間関係の構築もこの講義の狙いとなる。この授業を通して、皆さんの学生生活をより実り多きものにしていただきたい。	(学生生活支援室企画) 春学期(1226041)と同一内容のため、重複履修は不可。 【受入上限数120名】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1226101	卒業生によるオムニバス講座(社会人としていかに生きるか)	1	1.0	1	秋AB	木6	2H101	井川 義次	一口に「社会人」というが、彼らは何を考へ、どのような生活をしているか。実際に社会で活躍している先輩達の経験から、社会人を目指す学生がこれからの学生時代の過ごし方について考へる。	(総合科目編成部企画) 【受入上限数200名】
1226121	心と体に安全で快適なキャンパスII救命救急処置とファーストエイド	1	1.0	1	秋AB	月1	5C307	久賀 圭祐	学生生活でよく出会う身体の不調や症状、病気、捻挫や骨折などの外傷、温熱や化学物質による熱傷、環境要因による障害、中毒、感染症などをわかりやすく学ぶとともに、予防法や自分でも出来る応急処置について学習します。またAEDの使用も含めた救命救急処置について、授業による知識だけでなく、マネキンやAEDのトレーニングキットなどを十分に使った実習を行い実技を習得します。これで得たスキルは一生役立ちます。	(保健管理センター企画) 実技があり実技に使うトレーニングキットの数および教員の指導可能人数に限りがあるため、受講上限数を40名とする。 【受入上限数40名程度】
1226131	キャリアデザインI―未来の自分―	1	1.0	1	秋AB	月6	1D201, 共同利用棟 A101, 共同利用棟 A201, 共同利用棟 A203	五十嵐 浩也	個々の学生が、人生のなかでも重要な期間である大学での生活を、積極的かつ有意義に過ごし、その後の人生設計(キャリアデザイン)の準備に不可欠の基礎作りをすることを目的とする。特に、自分の人生の主人公は自分であることを再認識し、「自己に氣付く力」を發展させること、および社会の中に生きていることを再確認し、社会と関わる力、変化する社会の中で主体的に生きるために必要な「変化対応力」を發展させることを目指す。	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター キュリアサポート部門企画) CDP 【受入上限数120名】
1226151	世界に挑む産業界・官界トップリーダーによる連続リレー講義:社会基礎学―グローバル人材に不可欠な教養I―	1	1.0	1	春AB	集中	春日講堂	佐藤 忍, 野村 港二	いま世界では、新興国の急成長、産業や市場のボーダレス化、ICT技術の進歩などにより、人材や情報、資金が国境を越えて行きかい、同時に国や都市・地域間の競争が激化しています。一方で少子高齢化や地球規模での環境問題、資源エネルギー問題など、世界を取り巻く様々なグローバルアジェンダに対処していくことも求められています。 この時代を生き抜く学生は、「人・社会・国に尽くす、更には国際社会に貢献する」という高い志を持って研鑽に励み、一方でこの講義で説く『社会基礎学』の習得が必要不可欠と考えます。本リレー講義では、社会基礎学とは何かを探索し、全学群生を対象に、今後の大学生活で身に付けるべき知識、教養、想像力や構想力向上をサポートします。 具体的には以下の6分野にプライオリティを置き、産業界・官界・政界のトップリーダーがリレー講義を実施、皆さんとともに考えます。 1「グローバル化と日本のあり方」、2「政治・政策」、3「安全保障・憲法」、4「経済・産業」、5「資源・エネルギー」、6「世界/アジア」(順不同)	(教養教育機構企画)(教育企画室企画) 【受入上限数200名】
1226161	世界に挑む産業界・官界トップリーダーによる連続リレー講義:社会基礎学―グローバル人材に不可欠な教養II―	1	1.0	1	秋AB	集中	春日講堂	佐藤 忍, 五十嵐 浩也	いま世界では、新興国の急成長、産業や市場のボーダレス化、ICT技術の進歩などにより、人材や情報、資金が国境を越えて行きかい、同時に国や都市・地域間の競争が激化しています。一方で少子高齢化や地球規模での環境問題、資源エネルギー問題など、世界を取り巻く様々なグローバルアジェンダに対処していくことも求められています。 この時代を生き抜く学生は、「人・社会・国に尽くす、更には国際社会に貢献する」という高い志を持って研鑽に励み、一方でこの講義で説く『社会基礎学』の習得が必要不可欠と考えます。本リレー講義では、社会基礎学とは何かを探索し、全学群生を対象に、今後の大学生活で身に付けるべき知識、教養、想像力や構想力向上をサポートします。 具体的には以下の6分野にプライオリティを置き、産業界・官界・政界のトップリーダーがリレー講義を実施、皆さんとともに考えます。 1「グローバル化と日本のあり方」、2「政治・政策」、3「安全保障・憲法」、4「経済・産業」、5「資源・エネルギー」、6「世界/アジア」(順不同)	(教養教育機構企画)(教育企画室企画) 【受入上限数200名】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1290012	Global career development	2	1.0	1・2	秋AB	月5	共同利用棟 A201	五十嵐 浩也, 鈴木 華子	This course is designed for both international students and Japanese students to explore their potential career by facilitating their understanding of self and culture and improving their intercultural communication skills. The course will be offered in English. As active participation in class is valued and group tasks are assigned throughout the course, students are expected to be able to communicate in English. However, those with limited English skills who are highly motivated to learn to communicate in English and with other students with diverse cultural backgrounds are welcome to register. Note: Only students who are present at the first class can register for this course.	Limited to 60 students. 英語で授業。 CDP (ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター キャリアサポート部門企画)

初年次導入科目(学類を指定して開設する科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1306011	教育研究入門	1	1.0	1	秋AB	金1	2A212	唐木 清志, タスタンベコア クアニシ	教育研究への導入を目的として、平易な入門者向けテキストを使用し、研究の初歩を学ぶ。	教育学類生に限る
1312012	クラスセミナー	2	1.0	1	秋AB	金6	1E203	星野 光男	クラスの担任と話し合いを通じて、自然科学への理解を更に深める。	数学類生に限る 数学1クラス
1312022	クラスセミナー	2	1.0	1	秋AB	金6	1E202	守屋 克洋	クラスの担任と話し合いを通じて、自然科学への理解を更に深める。	数学類生に限る 数学2クラス
1313012	クラスセミナーI	2	1.0	1	秋AB	金6	1E303	中務 孝	テキストなどの輪講や研究施設の見学、研究室の訪問などを通じて、物理学の各専門分野への興味と理解を広める。あわせて、学生生活を有意義なものにし、将来の実社会での活動にも役立つ知識と経験を身につける。	物理学類生に限る 物理1クラス
1313022	クラスセミナーI	2	1.0	1	秋AB	金6	1E302	中條 達也	テキストなどの輪講や研究施設の見学、研究室の訪問などを通じて、物理学の各専門分野への興味と理解を広める。あわせて、学生生活を有意義なものにし、将来の実社会での活動にも役立つ知識と経験を身につける。	物理学類生に限る 物理2クラス
1314012	クラスセミナー	2	1.0	1	春C	金6 随時	1E102	北 将樹	クラス担任が中心となって、化学分野には、どのような基礎研究、応用研究が必要とされているかを討議形式で探求する。	化学類1クラス対象 金曜6限、7限(18:15-19:30)授業として実施する
1314022	クラスセミナー	2	1.0	1	春C	金6 随時	1E103	志賀 拓也	クラス担任が中心となって、化学分野には、どのような基礎研究、応用研究が必要とされているかを討議形式で探求する。	化学類2クラス対象 金曜6限、7限(18:15-19:30)授業として実施する
1320013	情報リテラシ実習	3	1.0	1	春C 秋ABC	水・金3 水3	7A203, ユニオン講義室	芳鐘 冬樹	レポートライティング、テクニカルライティング、プレゼンテーション、ディベートなど、大学生の3R'sに相当する基本的な知的生産技法を少人数クラスで学ぶ。	知識学類生に限る。知識1年1クラスと2年次以上対象。初回はユニオン講義室に集合。 CDP
1320023	情報リテラシ実習	3	1.0	1	春C 秋ABC	水・金3 水3	7A204, ユニオン講義室	辻 泰明	レポートライティング、テクニカルライティング、プレゼンテーション、ディベートなど、大学生の3R'sに相当する基本的な知的生産技法を少人数クラスで学ぶ。	知識学類生に限る。知識1年2クラス対象。初回はユニオン講義室に集合。 CDP
1320033	情報リテラシ実習	3	1.0	1	春C 秋ABC	水・金3 水3	7A206, ユニオン講義室	綿坂 豊昭	レポートライティング、テクニカルライティング、プレゼンテーション、ディベートなど、大学生の3R'sに相当する基本的な知的生産技法を少人数クラスで学ぶ。	知識学類生に限る。知識1年3クラス対象。初回はユニオン講義室に集合。 CDP
1320043	情報リテラシ実習	3	1.0	1	春C 秋ABC	水・金3 水3	7A207, ユニオン講義室	時井 真紀	レポートライティング、テクニカルライティング、プレゼンテーション、ディベートなど、大学生の3R'sに相当する基本的な知的生産技法を少人数クラスで学ぶ。	知識学類生に限る。知識1年4クラス対象。初回はユニオン講義室に集合。 CDP

平成28年度「筑波大学特別講義—大学と学問—」

1. 開設目的

本講義では、主として新入生を対象に、本学学長をはじめとする経験豊かな講師陣が、大学と学問、あるいは学問と人生について、幅広いテーマで講義を行う。本講義は、①大学で学ぶべきことがらや卒業後の生き方について熟考する機会を提供するとともに、②明確な目的意識を伴う自律的学習ができるよう、大学生活と学問への道案内をすることを目的としている。

また、本講義では、本学に関係がある一流の研究者が自ら学問と人生経験を語ることを通して、日本および世界における次世代の指導者たりうる有能な若者の育成が促されることを期待している。

2. 開設時期等

開設形態：総合科目 I（編成組織：教養教育機構、世話教員：田中マリア）

開講学期：春学期 A B モジュール

曜 時 限：水曜 6 限（16：45－18：00）

単 位 数：1 単位

教 室：大学会館講堂

成績評価：レポート、出席状況

3. 実施日・担当者等

実 施 日	担 当 教 員	題 目	備 考
4 月 13 日	永 田 恭 介	大学と学問	筑波大学学長
4 月 20 日	丹 呉 泰 健	人口問題など日本の課題	日本たばこ産業株式会社 取締役会長
4 月 27 日	柳 沢 正 史	睡眠・覚醒の謎に挑む	筑波大学生命環境系 教授 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIIIS) 機構長
5 月 18 日	三 浦 宏 一	グローバルトレンド・日本	世界貿易センター東京 理事長
5 月 25 日	渡 邊 信	未来を創造する藻類バイオマス	筑波大学藻類バイオマス・エネルギーシステム開発研究センター長／特命教授
6 月 1 日	内 田 伸 子	『子どものウソは「嘘」か？—肝心なのは問うのを止めないこと—』	十文字学園女子大学理事・特任教授 お茶の水女子大学名誉教授
6 月 8 日	田 嶋 幸 三	世界を目指す日本サッカー	日本サッカー協会 副会長
6 月 15 日	蓮 見 孝	明日の社会をデザインする	札幌市立大学理事長・学長 筑波大学名誉教授
6 月 22 日	藤 崎 一 郎	これからの日本とあなたたち	上智大学特別招聘教授 前米駐劬特命全権大使
6 月 29 日	山 海 嘉 之	最先端人支援技術【サイバニクス】による未来開拓最前線	筑波大学システム情報系 教授 サイバニクス研究センター長

【その他】

・大学院共通科目「UT-TOP Academicist's Lecture」；1 単位 と 共 通

世界に挑む産業界・官界トップリーダーによる連続リレー講義 社会基礎学～グローバル人材に不可欠な教養 I・II

開講区分 : 総合科目 I (大学院共通科目としても開設)
 開設学期・曜日時限 : 春学期AB、秋学期AB 土曜日13:30～(各学期第1回は13:00～)
 教室 : 春学期AB:春日講堂(春日エリア)、秋学期AB:春日講堂(春日エリア)
 オーガナイザー : 春学期AB:野村港二(教育イニシアティブ機構教授)
 秋学期AB:五十嵐浩也(芸術系教授 ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター長)

※講義担当者等は都合により変更となる場合があります。

春学期AB:社会基礎学～グローバル人材に不可欠な教養 I

講義日程	No.	講義担当者	(所属)	講義題目
4月23日	導入講義I	徳永 保	筑波大学 教授 大学執行役員	【導入講義】 筑波大学におけるグローバル人材育成方針
		佐藤 忍	筑波大学 教授 教育企画室長	
	導入講義II	門脇 直哉	JAPIC 常務理事	【導入講義】 連続リレー講義の意味・意義と狙い
	① ② パネリスト	吉村 麻央	石破茂衆議院議員 政策担当秘書	【パネルディスカッション】 【第1部】 グローバル化とは何か？ グローバル化の中で日本は？ 【第2部】 学生は何を学び、何を身に付けるべきか？
		三輪 恭之	森ビル(株) 都市政策企画室(JAPIC出向 事業企画部部長)	
門脇 直哉		JAPIC 常務理事		
徳永 保		筑波大学 教授 大学執行役員		
		佐藤 忍	筑波大学 教授 教育企画室長	
5月21日	③ 通常講義	島崎 豊	丸紅(株) 執行役員 秘書部長 兼 広報部長	1. 総合商社の活動内容 2. 少子高齢化問題にどう対応していくべきか
	④ 通常講義	末松 広行	農林水産省 農村振興局長	日本の農林水産業
6月4日	⑤ 通常講義	吉村 隆	ゴールドマン・サックス証券(株)コンプライアンス部門統括 マネージングディレクター	現代の金融システム
	⑥ 通常講義	江島 真也	(独)国際協力機構(JICA) 企画部 部長	途上国・新興国に対する日本の貢献～日本の政府開発援助を振り返る
6月18日	⑦ 通常講義	太田 恒平	(株)ナビタイムジャパン 経路探索開発責任者兼 交通コンサルティング事業 チーフエンジニア	交通・観光ビッグデータがもたらす変革
	⑧ 通常講義	伊藤 宏	朝日新聞社 政治部 次長	日本政治の現状と課題
6月25日	⑨ 通常講義	竹内 純子	NPO法人国際環境経済研究所 理事・主席研究員	地球温暖化対策の新たな枠組み～ParisCOP21の歴史的合意を受けて～
	⑩ パネリスト	竹内 純子	NPO法人国際環境経済研究所 理事・主席研究員	【パネルディスカッション】 これからの資源・エネルギー・環境戦略
		山戸 昌子	トヨタ自動車(株) 環境部 企画室 室長	
		松尾 剛彦	経済産業省 電力・ガス取引監視等委員会 事務局長	
		丸川 裕之	JAPIC 専務理事・事務局長	
7月1日	期末試験			

秋学期AB：社会基礎学～グローバル人材に不可欠な教養Ⅱ

講義日程	No.	講義担当者	(所属)	講義題目
10月15日	導入講義I	徳永 保	筑波大学 教授 大学執行役員	【導入講義】 筑波大学におけるグローバル人材育成方針
		佐藤 忍	筑波大学 教授 教育企画室長	
	導入講義	丸川 裕之	JAPIC 専務理事・事務局長	【導入講義】 連続リレー講義の意味・意義と狙い
	① ② パネリスト	進藤 秀夫	東北大学 理事 産学連携担当	【パネルディスカッション】 【第1部】 グローバル化とは何か？ グローバル化の中で日本は？ 【第2部】 学生は何を学び、何を身に付けるべきか？
		永野 真紀	(株)日立製作所 電力・インフラシステムグループ 経営企画本部経営戦略部 部長代理	
丸川 裕之		JAPIC 専務理事・事務局長		
徳永 保	筑波大学 教授 大学執行役員			
佐藤 忍	筑波大学 教授 教育企画室長			
10月29日	③ 通常講義	太田 誠	21世紀政策研究所 事務局長	北東アジアの国際関係と経済界の機能
	④ 通常講義	野田 由美子	PwCパートナー、PPP・インフラ部門アジア太平洋地区代表、都市ソリューションセンター長	都市のソリューション輸出
11月19日	⑤ 通常講義	佐藤 博恒	新日鉄住金(株) 常務執行役員 人事労政・業務プロセス改革推進 管掌	企業経営の現状・課題と戦略
	⑥ 通常講義	高橋 正巳	Uber Japan(株) 執行役員社長	Uberが示すシェアリングエコノミーの可能性
12月3日	⑦ 通常講義	岡部 央	(一社)共同通信社 編集局 次長	日本経済の展望と課題
	⑧ 通常講義	鈴木 敦夫	防衛省 防衛政策局 次長	日本の安全保障環境と防衛政策
12月17日	⑨ 通常講義	中原 敦	国土交通省 道路局 総務課長	我が国が直面する構造改革と社会資本整備
	⑩ パネリスト	中原 敦	国土交通省 道路局 総務課長	【パネルディスカッション】 社会資本整備と構造改革から見た我が国の成長戦略
		平石 和明	(株)三菱総合研究所 政策・公共部門 副部門長	
		川手 康司	みずほ銀行 産業調査部 次長	
門脇 直哉	JAPIC 常務理事			
12月24日	期末試験			